



東郷小中学校  
学校だより

くすのき

自立と共生  
感謝と貢献



令和4年11月25日 発行 No.7 日南市立東郷小中学校 文責:校長(東郷小中HPのQRコード)

## 煌々と輝く文化の灯火!

10月23日に学習発表会を開催しました。今年もコロナ禍の影響で思うように時間がとれない中、一生懸命準備や練習に取り組んできました。本番では、みんなでつくりあげる喜びを感じ、心が一つにまとまるその瞬間を大切にしながら、これまでの成果を十分に発揮することができました。また、ラストでは、サプライズで中学校の生徒と先生方全員による合唱「希望という名の花を」を特別席で鑑賞させていただき、心温まる優しさにも感極まって目頭が熱くなりました。

「学びや文化の灯火は、希望の光」です。人は、一生懸命取り組む姿に感動を覚えます。コロナ禍で疲弊しきっている世の中だからこそ、その灯火はみんなの心を明るく照らしてくれました。児童・生徒の皆さん、本当にお疲れさまでした。そして最高の時間と感動を有り難うございました。



【4年生：合唱・合奏「SDG'sの歌、八木節」】



【5年生：英語劇「MOMOTARO」】



【9年生：合唱「さくら」】

## 「未来への挑戦!」続く

学習発表会では、児童生徒会が中心となって取り組んだSDG'sの活動が紹介されました。夏休みに作成した廃油石けんやアクリルたわしの販売をはじめ、「服のチカラ」で寄付された子供服を展示しました。益金は共同募金会に寄付し、子供服は箱詰めしてユニクロに送る予定です。住みよい未来を、自分たちの手で築いていく試みが、今後も続いていきます。ご期待ください。



## 県秋季大会、頑張りました!

10/29・30と11/5・6にかけて、宮崎県中学校秋季体育大会が開催されました。天候にも恵まれ、自分たちの実力を十二分に発揮し、練習の成果を遺憾なく発揮できた大会でした。自らの成長を感じる中にも、新たな課題を発見することができた有意義な大会だったように思います。努力した結果は勝敗のみでは評価できません。半年後の中総体に向けて、気持ちを新たにして鍛錬し続ける姿勢こそが大切です。これからの健闘を期待しています。Good Luck!

### 宮崎県中学校秋季体育大会のおもな結果

- 男子ソフトテニス部  
団体 2回戦…東郷中 0-3 生目中 敗退  
個人 岩城・植村組 2回戦 2-4 敗退
- 女子ソフトテニス部  
団体 1回戦…東郷中 0-3 綾中 敗退  
個人 阪元・松下組 1回戦 1-4 敗退  
野崎・稲用組 1回戦 4-2 勝ち、2回戦 4-0 勝ち  
3回戦 4-0 勝ち、4回戦 0-4 敗退  
ベスト1 6
- 陸上部 1年男子 100m 富士、川越 予選敗退
- 柔道競技  
男子団体 予選リーグ 2勝 1敗で決勝トーナメントへ  
決勝トーナメント 1回戦  
東郷中 2-2 日章学園中(内容負け) ベスト 8  
男子個人 松本 50kg級 1回戦敗退  
坂本 66kg級 ベスト 4  
鶴田 73kg級 優勝  
外山 73kg級 準優勝
- 硬式テニス競技  
女子シングルス 蛭原 1回戦 6-1 勝ち、2回戦 6-3 勝ち  
3回戦 2-6 敗退 ベスト 1 6

# 今月のホームページから

## 11/2鑑賞教室(全学年)



劇団「こふく劇場」を今年もお招きして、鑑賞教室を行いました。宮崎県出身の童話作家「ふじいきりひこさん」が脚本した「野原の麦わら帽子」を上演していただきました。出演者のギャグが連発し、児童生徒は大爆笑でした。児童生徒や先生方の登場もありました。  
「亡くなったものは返ってきませんが、思い出することはできます。そして心の中にいつまでも残っています。その思い出を大事にして暮らしていきましょう。」というメッセージを感じました。上演して下さった「こふく劇場」の皆さん、ありがとうございました。

## 12月の行事について

- 12/1(木)・・・5・7・8年 みやざき学力学習状況調査  
6校時:全校専門委員会活動(小中)
- 12/2(金)・・・7・8年 みやざき学力学習状況調査②
- 12/2(金)・・・午前中:参観日(道徳授業)
  - ①1~3年参観
  - ②4~6年参観、1~3年懇談
  - ③7~9年参観、4~6年懇談
  - ④7~9年懇談5校時:3年さとねり見学
- 12/3(土)・・・算数・数学検定  
人権と平和について考える週間~10日
- 12/7(水)~9(金)・・・8年修学旅行
- 12/15(木)・・・5校時:避難訓練(火災)
- 12/16(金)・・・朝:読み聞かせ(図書司書)
- 12/19(月)・・・学校訪問(単独訪問)  
スクールカウンセラー来校
- 12/23(金)・・・終業の日(終業式、大清掃、学活)
- 12/24(土)~1/5(木)・・・冬季休業

※ 紙面上にはご紹介できませんでしたが、本校ホームページには、たくさんの情報を掲載しております。ぜひご覧ください。

# New Togo Pride

生徒指導通心 11月号  
文責:小中生徒指導担当

## 「親の一言って大事です」 手塚治虫さんのお話

漫画の天才「手塚治虫」さん。62歳で亡くなりました。池田師範付属小学校というエリートの通う学校の生徒でした。あるとき授業中に、治がノートに漫画を描いていました。すると先生が見咎(みとが)めました。「授業中に漫画を描いているとはなににごとだ!」と。当時、漫画は市民権を得ていませんから、怒られました。そしてお母さんが呼び出しを受けたのです。お母さんは帰ってきて、「治ちゃん、今日学校から呼び出されて、先生に言われたんだけど、授業中に漫画を描いていたんですって?どんな漫画を描いていたのか、ちょっと見せてちょうだい。」

「いいよ。」と持ってきた漫画を母親は何も言わずに、1ページ目から読み始めます。そして、終わりまで読んで、パタッと閉じました。そこで、「治ちゃん、この漫画はとてもおもしろい。お母さんはあなたの漫画の世界で第一号のファンになりました。これからお母さんのために、おもしろい漫画をたくさん描いてください。」と言ったのでした。『天才!手塚治虫』が誕生した瞬間です。

普通の親なら「何やってんのよ、あんたは・・・。」と怒ります。しかし、手塚治虫のお母さんは違っていました。もちろん授業中に漫画を描いたことは叱りましたが、その後で描いた漫画を誉めてやることで、子どもの才能を引き出したのです。大切なことは、関わり方・守り方を間違えないという事です。親心としては子どもを守るのは当然のことですが、「守り方」を間違えると【誤学習】をしてしまいます。善悪の判断の基礎作りを幼少期から続けていくことと本来の子どもの伸びしろを見抜くことができること、この両輪のバランスを意識して、接して行きたいですね。私たち教師も然り・・・。

## 携帯電話・スマホの使い方について!! (小学部)

先日、子ども達に携帯電話・スマホの利用に関するアンケートを取りました。約半数以上の子どもが、携帯電話を持っていたり、インターネットを利用したりしていました。

細かく見ると、動画(ユーチューブ)やゲームでの利用が多かったです。時間でも2時間以上使用している子どもが約3割見られました。

また、使い方のルールを決めていない子どももいました。

現在、ネットによるトラブルは複雑化し、増えてきています。被害者でなく、知らないうちに巻き込まれ、自分が加害者になってしまうケースもあります。

もう一度使い方を確認し、ルールを決め、正しい使い方ができるようにしていくことが大切だと思います。